

取扱説明書

次亜塩素酸水対応

空間衛生噴霧器

hycie WT-2

一般社団法人 日本空間衛生協会 認定品



お買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書には、事故を防ぐ為の重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に製品をお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。本機は販売代理店が認定した次亜塩素酸水でのみ使用可能です。

故障したら使わない

すぐにお買い上げの販売店へご連絡の上、修理をご依頼ください。

定期的に点検する



安全及び性能維持の為にも、お買い上げ時とその後1年に1度は安全点検を行ってください。

万一、異常がおきたら

- ①電源を切る
- ②電源プラグをコンセントから抜く
- ③お買い上げの販売店へご連絡の上、修理を依頼してください。

もくじ

- | | |
|----------------|-------------------|
| ◎ 安全上のご注意 ……1 | ◎ ボタン操作……………7 |
| ◎ 警告……………2 | ◎ お手入れと保管 ……8 |
| ◎ 使用上のお願い…3, 4 | ◎ 故障かな!?……………9,10 |
| ◎ 各部の名前……………5 | ◎ 仕様……………10 |
| ◎ 使い方 ……6 | ◎ 保証とアフターサービス…11 |

■ 別紙／リペアリクエスト

ご使用前に、必ずお読みください。

また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

*ここに示した注意事項は、噴霧器を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

■誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分し説明しています。



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある内容」です。



注意

「傷害を負ったり、物的損害が発生する恐れがある内容」です。

■お守りいただく内容を図記号で説明しています。(図の中に具体的な内容が描かれています)



「してはいけない」内容です。



「実行しなければならない」内容です。



警告



■改造はしない。また、修理技術者以外の方は、分解や修理など行わない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売代理店へご相談ください。



■本体を水につけたり、水をかけたりしない

水もれ・ショート・感電・火災の原因になります。



■幼児の手が届く範囲で使わない

感電・けがの原因になります。



■お手入れの際は、必ず差込プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になります。



■本体内部のお手入れに洗剤は使用しない

霧化部に洗剤が残ると、有毒ガスが発生し人体に影響がでたり、機器の故障の原因になる場合があります。

■吹出口から噴霧される霧は 直接吸入しない

健康を害する場合があります。

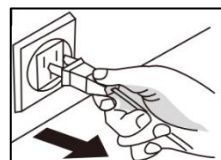


■電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、束ねる、重いものを載せる、挟み込むなどをすると破損し、火災・感電の原因になります。

■電源コードや差込プラグが傷んでたり、コンセントの差込がゆるんでいる時は使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



⚠ 警告



■当社認定液体以外を使用しない
本機は当社が認定した液体でのみ使用可能です。認定液体以外を配給すると、液体によっては機器が壊れたり、人体、動物、植物、品物等に悪影響を及ぼす場合がありますので、絶対におやめください。【製品保証が受けられません】

■古くなった液体を使用しない
古くなった液体は十分な効果を得られない場合がありますので、使用しないでください。

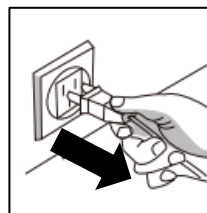
■通常の加湿器として使用しない
本機を水だけ(水道水、井戸水、市販の水など)で使用した場合、レジオネラ菌等の雑菌を噴霧する可能性があります。場合によっては死亡する可能性がありますので絶対におやめください。

■液体タンクを正しい位置でセットする
液がこぼれて床をぬらしたり、故障するなどの原因になります。

■吹出口や本体の隙間にピンや針金などの異物を入れない
感電やけがの原因になります。



■指定された方向から排水する
排水方向を誤ると、本体内部の電気部分に液体が入り、火災・感電・ショートの原因になります。



排水時は必ず先に電源プラグを抜いてください



■ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない
感電やけがの原因になります。



■異常時(こげくさい臭いなど)は運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると、火災や感電の原因になります。運転を停止して、お買い上げの販売代理店にご相談ください。

⚠ 注意



■本体を正しくセットする
液が漏れて床をぬらしたり、バランスを崩して倒れて故障の原因になります。

■不安定な場所に置かない
液がこぼれて床をぬらしたり、故障の原因になります。

■使用中は本体を持ち上げない
液がこぼれて床をぬらしたり、故障の原因になります。

■使用中や使用後はお手入れをしない
けがややけどの原因になります。

■電気製品やパソコン、精密機器などがあるところでは使用しない
湿気が当たり過ぎると機器の故障を引き起こす場合があります。

■使用時以外は電源プラグをこまめに抜く
けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因を防止します。

■電源プラグを抜く時はコードを引っ張らず必ずプラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

■液体タンク内に残っている液体はこまめに入れ換える
水槽部に残っている液体も、液の入れ換えの際に捨ててください。また水槽部や霧化部は1週間に1回以上はお手入れして常に清潔な状態でお使いください。

■時々電源コンセントやプラグの点検を
長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ホコリがたまり、湿気が加わることで電流が流れて火災の原因になることがあります。差込プラグが外れていたり、破損したりしている場合は特に危険です。思わぬ事故を防ぐために、コンセントの周りにホコリをためないように時々掃除をして、差込プラグがしっかりと差し込まれているか、コンセントや電源プラグを点検してください。



使用上のお願い

事故や故障などを防ぐためによくお読みください

■液体タンクをはずして使用したり、別の物品を浸したりするなど、本来の用途以外に使用しないでください

液体がこぼれて床をぬらしたり、故障やけがなどをしたりする原因になります。



■本体を持ち上げたり、長い距離を移動させる際はご注意ください

・本体を動かす際は必ず本体下部をしっかりと固定し、しゃがんだ状態からゆっくり持ち上げてください。
・タンクを本体にセットした後(特に満水状態)や、本体水槽部に液体が入っている時は液体がこぼれて周囲をぬらしたり、機器の中に液体が入って故障したりする原因になりますのでおやめください。

■霧化しすぎないでください

長時間、狭い場所で過度な霧化を行うと、室内をぬらしたり、故障したりする原因になります。

■本体のお手入れをこまめに行ってください

水槽部や霧化部にさびや汚れなどが付着したまま使い続けると、誤作動をしたり故障したりする原因になります。



■凍結に注意してください

凍結の恐れがあるときは、タンクと本体水槽部の液体を捨てて、中の水分をよく拭き取ってください。凍結すると故障の原因になります。

こんな場所では使用しないでください

■直射日光が当たる場所や暖房機の上や近く

日光によって変形、変色したり誤動作したりすることがあります。



■0℃以下の場所

凍結によって変形、変色したり誤動作したりすることがあります。



■熱に弱い家具や床の上

本体底面の熱により変色や変形の原因になることがあります。



■不安定な場所
傾きやすい場所

誤動作や故障の原因になります。



■カーペットや布団などの上

本体底部の吸気口がふさがれると内部部品が発熱し誤動作や故障の原因になります。



■屋外

雨などに濡れると故障の原因になります。



使用上のお願い

設置場所のご注意

本機は非常に大きな霧化能力があり、設置場所や設置方法によっては周辺の家財などに悪影響を及ぼすことがあります。以下の設置場所に関するご注意をよくお読みになり、正しくご使用ください。

精密機器/電気製品のあるお部屋で

■パソコンやテレビ、音響機器などの上や近くに絶対に置かないでください

万が一、液がこぼれたりした場合、機器の内部に液が入り、火災や感電、故障の原因になります。また、パソコンやテレビ、音響機器などからできるだけ離れた場所に設置して「吹出口から出る霧」が機器にかからないようにしてください。直接機器に霧がかかると、ぬれたり、霧に含まれる「白い粉(※本ページ下参照)」が内部に付着して故障したりする原因になることがあります。やむをえずこれらの近くに設置するときは、設置場所や噴霧量を調節して、霧が直接機器にかからないように十分注意してください。



家具やカーテンなどが近くにあるとき

■家具やカーテンなどからできるだけ離れた場所に設置して「吹出口から出る霧」が直接かからないようにしてください

直接家具やカーテンに霧がかかると、変質・変色したり、カビや異臭が発生したり原因になることがあります。また、霧に含まれる「白い粉」が家具などの表面に付着することがあります。この「白い粉」は、通常ぬれたタオルなどでふき取れますが、一部の家具では、材質や表面の処理の関係でふき取りにくいことがありますのでご注意ください(高価な家具があるお部屋でご使用の場合は特にご注意ください)。やむをえずこれらの近くに設置するときは設置場所や噴霧量を調節して、霧が直接家具などにかからないようにしてください。



その他で設置に際し、注意していただきたい場所

■床や畳の上に直接設置する場合

●発生量が多すぎると「吹出口から出る霧」で床や畳をぬらすことがあります。噴霧量を調節して、周辺がぬれないように十分注意してください。

■ふすまや障子、書物、ポスターなどの紙類や壁などの近く

●「吹出口から出る霧」が直接かかると、変色やしみの原因になることがあります。設置場所や噴霧量を調節して、霧が直接かからないようにご注意ください。

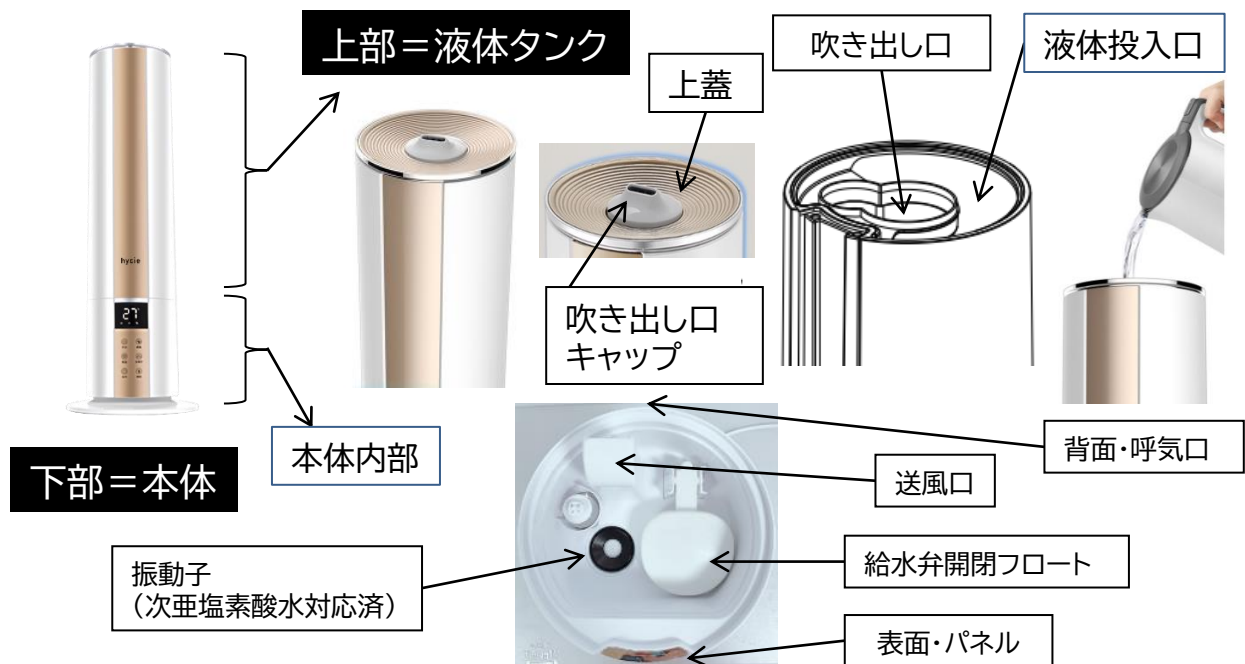
<参考> 白い粉について

■本機は超音波によって液体を振動させて霧を発生させます

この構造上、霧の蒸発に伴い、機器の周辺に「白い粉」が残ることがあります。この「白い粉」は、発生する霧の中(液体を水道水で希釈して使用する場合)に含まれる「カルシウム」や「マグネシウム」などのミネラル成分であり、人体には無害ですが、周辺の家財などに大量に付着すると、悪影響を及ぼす恐れがあります。※メーカー指定の次亜塩素酸水を使用することにより、この症状が軽減出来ます(液体は希釈せずにお使いください)。

ご注意:本製品の故障または使用による家財等の損害については、弊社はその責を一切負いかねますので予めご了承願います。

各部の名前



※本機が入っている段ボール箱は、保存や返却時などに利用するため大切に保管してください。

液晶表示部分

液体タンク内の水が足りなくなると液晶内の「噴霧量」が赤色に光ります

タッチパネル部分拡大



【℃ 表示】
現在の温度を示します。

【H 表示】
「時間(hour)」 オフタイマーの時間数を1～12時間(H)から選んで表示します。

【%RH 表示】
「湿度(%relative humidity)」
湿度センサーの設定湿度を45～90%から5%刻みで選んで表示します。
普段は今の湿度を示します。



電源



オフタイマー



運転モード



湿度センサー



噴霧量



クリーンモード

液晶およびボタン機能に関する詳しい説明はP7をご参照ください

タンクに液体を入れる

1 あらかじめ安定した場所に設置する

- あらかじめ、設置する予定の場所へ移動させます。
- P3にある「こんな場所では使用しないでください」P4「設置場所のご注意」を必ず読んだ上で、安全かつ安定した場所に設置してください。

本機は満水で
最大7.6L入ります



満水状態で
移動不可

本機は7.6Lの液体タンクと、60㎡サイズの部屋でも噴霧できる大きな霧化力を有しているため、満水時に重くなります。据え置きタイプのため、持ち運びには大きな負荷がかかります。また、不安定な場所に置いたまま液体タンクに大量の液体を注ぐと、転倒した際に重さで本機が大きく破損する恐れがあります。必ずあらかじめ設置する場所の近くで給水して下さい。

2 タオルなどを敷いて周辺をぬらさないように注意する

- 水槽に液が入っている時は液体タンクの下に付着した液体がこぼれることがあります。
- タオルなどを敷いて周辺をぬらさないように注意してください。

3 液体タンク上部の蓋を開けて、液体を注ぐ

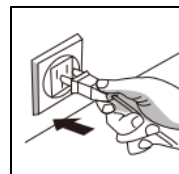
- 上蓋を開けて、液体を上から注ぎます。中央の吹き出し口には液体を注がないでください。水漏れの原因になります。
- 液体の使用方法是液体の説明書をご覧ください。
- 本体や液体タンクにアロマオイルや芳香剤、洗剤、化学薬品などの当社指定の液体以外は入れないでください。液体の成分によっては内部に悪影響を与え、故障の原因になることがあります。また、指定外の液体は健康を害する恐れがあります。
- 液体タンクをぶついたり、落としたりしないでください。液体タンクの破損により、水漏れの原因になります。
- 液体タンク内の液体は毎週交換して、常に清潔にご使用ください。



必ずメーカー指定の次亜塩素酸水を使用してください。他の液体を注いだり混ぜたり、水道水を使って通常の加湿器として使用した場合、保証が受けられませんのでご注意ください。

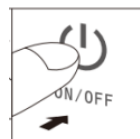
4 電源プラグをコンセントに差す

- 本体とコンセントの距離が近く、コードの長さ(1.5メートル)が十分足りることを確かめてからコンセントを差してください。コードを無理に引っ張ると本機が転倒し、大きく破損する恐れがあります。
- ぬれた手でプラグを触らないようにしてください。



5 電源ボタンを押して「ON」状態にする

- 最初に液体を注いでから、本体下部に液体が正常に流れるまで十数秒かかる場合があります。
- 移動させたり、持ち上げた後、噴霧が始まるまで数秒かかる場合があります。
- ディスプレイのLEDライトが暗くなることがありますが、正常な反応ですのでご安心ください。



6 噴霧量を確認しながら空間除菌を行う

- ノズルから出てくる噴霧量を確認めながら、噴霧量の調整を行ってください。
- 温風や直射日光が当たる場所では、タンク内の空気が温まって膨張し、本体水槽部に余計に液体を供給してしまうことがありますので、P4の「設置場所のご注意」をよく読んだ上で場所を変えてください。



運転をスタートする



電源

■運転を始めるとき

- ・電源プラグを差し込む
- ・1回押す→「オン」状態になり、液晶に「00」と表示されます。
- ・2回押す→「オフ」状態になり、液晶もオフになります。
- ・噴霧中に1回押すと、最初の「オン」状態に戻り、液晶に「00」と表示されます。



オフタイマー

■夜間など自動停止する時間を選びたいとき

- ・連続運転、または間欠運転の噴霧中に設定できます。
- ・ボタンを1回押すたびに1時間刻みで設定し、1時間後～12時間後の中から選べます。
- ・選択後、そのまま3秒置くと設定完了。「残り時間」と「現在の温度」「現在の湿度」が点滅表示します。
- ・指定した時間に達すると完全「オフ」状態に戻り、液晶もオフになります。



運転モード

■「間欠運転」「連続運転」など運転モードを選びたいとき

●間欠運転

- ・ボタンを1回押すたびに「噴霧停止分数」を1分停止／4分停止／6分停止／9分停止、合計4つのモードの中から設定できます（画面には「1」「4」「6」「9」と表示されます）。
- ・左側の横線は、噴霧量を表しています。
- ・間欠運転の噴霧分数は常に「1分間」です。

●連続運転

- ・間欠運転から連続運転に切りかわります。

※先に噴霧量ボタンで選択済みの場合、その噴霧量からスタートします。

※噴霧量を先に選択していない場合、噴霧量は「レベル3」からスタートします。後からボタンで噴霧量を自由に調節できます。

液晶ディスプレイ



噴霧量



噴霧量1 噴霧量2 噴霧量3

1分停止			
4分停止			
6分停止			
9分停止			
連続噴霧			

運転モード



湿度センサー

■空間の湿度を調整したいとき

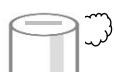
- ・連続運転の噴霧中のみ設定できます。
- ・ボタンを1回押すたびに5%刻みで設定します。45%から90%の中から選べます。
- ・選択後、そのまま3秒置くと設定完了。画面の下に小さなアイコンが表示されます。
- ・指定した湿度に達すると完全「オフ」状態に戻り、液晶もオフになります。
- ・自動で作動するため、他のボタンと同時に使用することはできません。



噴霧量

■噴霧量を調節したいとき

- ・1回押すと連続噴霧・レベル1が開始します。1回ずつ押すたび量が変わります。



レベル1



レベル2



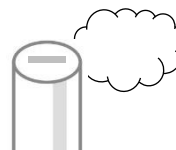
レベル3



レベル1……

■集中して一気に噴霧したいとき

- ・ボタンを1回押すたびに「噴霧分数」を10分噴霧／20分噴霧／30分噴霧／60分噴霧、合計4つのモードの中から設定できます。
- ・選択後、そのまま3秒置くと設定完了。「残り分数」と「現在の温度」「現在の湿度」が点滅表示されます。
- ・指定した時間に達すると完全「オフ」状態に戻り、液晶もオフになります。
- ・自動で作動するため、他のボタンと同時に使用することはできません。



クリーンモード

※集中して一気に噴霧する機能を持つため、噴霧量は「レベル3」からスタートします。

※後から噴霧量ボタンで自由に調節できます。

お手入れと保管



警告

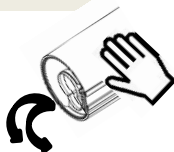


■お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因になります。

液体タンク／排水のしかた

液体タンクの汚れをご確認ください

- 上蓋と吹出口キャップをはずし、タンクの脇をしっかりとはさんで持ち上げる
- タンク内に残っている液体をゆっくりと捨てる
- 残っている液体の成分や汚れを適温の水でゆすいで洗い流し、水分が残らないように乾いた柔らかい布でふき取る
- 吹出口の汚れを水を浸した柔らかい布でふき取り良く乾かす
- 底部の給水部分にゴミがついていれば洗い流して柔らかい布で汚れをふき取る



本体下部／排水のしかた

- 電源プラグを抜き、液体タンク(すべて)と、背面の呼気口(着脱可能)を本体からははずす
- 本体の脇をしっかりとはさんで持ち上げる
- 液晶タッチパネル・送風口内部・呼気口・電源コードをぬらさないよう、排水する。本体に水が入らないようタオルなどを巻いておく

■排水方向を誤ると、水濡れ・火災・感電・ショートの原因になります。

排水時に衝撃を加えると、破損して液体漏れの原因になります。排水時の取り扱いには十分に注意してください。

霧化部・水槽部・上蓋・吹出口キャップ・呼気口など

- 残っている液体の成分や汚れを適温の水でゆすぎ、必ず排水方向から流す

- 水槽内の内部に付着した汚れを水を浸した柔らかい布でふき取る

- 水分が残らないように乾いた柔らかい布でふき取ったり、風の通る場所で乾燥させる



- 上蓋はノズルから滴下する液体でぬれやすいため、乾いた布でふき取る。柔らかく軽い素材のため、折れたり割れないようにする

- 吹出口キャップは付着した汚れを水を浸した柔らかい布でふき取り、口の部分の目詰まりをしっかりと取り除く

※振動子の表面を金属製のヘラ・ブラシや研磨剤入りのタワシや磨き粉などで絶対にこすらないでください。変形したり傷がつくと、霧の発生が弱くなったり故障の原因になります。

呼気口のお手入れ

- 本体裏面の呼気口を着脱して、掃除機のノズルをあてホコリを吸い取る

呼気口にホコリがたまると本体内部の部品が発熱し、故障の原因になります。こまめにホコリを取り除いてください。

本体外側

- 水を浸した柔らかい布でふき取る

・本体の丸洗いはしないでください。感電や故障の原因になります。
・シンナー・ベンジン・ベンゾール・ミガキ粉タワシなどを使用しないでください。変質、変色の原因になります。



保管のしかた

- ・お手入れをした後、水をよくふき取り、液体タンクや本体をかけ干ししてください。
- ・液体タンクや本体を組み立て、もとの梱包箱に入れて湿気の少ないところで保管してください。

完全に乾燥してから保管してください。湿ったまま保管すると、次亜塩素酸水の成分が蒸発し、本体内部の基板にサビが発生して故障の原因になります。

★長期保管後に使用を開始する時は、早めの動作点検をおすすめします。

故障かな!?

まず、次の確認をしてください。

それでも症状が改善しなかったり、頻発する、または下記以外の症状の場合は、機器の故障が考えられます。

本書の「保証とアフターサービス」(11ページ)とリペアリクエスト(別紙)をよくお読みの上、ご購入先の販売代理店へご連絡ください。



電源が入らない

●電源プラグがしっかりコンセントにささっていますか? ⇒電源プラグをさし直し、電源スイッチを入れてください。ぬれた手では操作しないでください。

●コンセントに電気が来ていますか? ⇒通電状況をご確認ください。



霧が出ない

●液晶パネルの噴霧量ランプが赤く点灯していませんか?(P.5)

・液体タンクに液体を補充し、本体にセットしてください。

・液体タンク内の給水部分に目詰まりがないかどうか確認してください。

●噴霧量が「レベル1」運転になっていませんか?(P.5)

・噴霧量が「レベル1」の場合、水が冷たかったり湿度が低い時は霧が出なかったり霧が見えにくい場合がありますが、故障ではありません。しばらく「連続運転」にして様子を見てください。

●間欠運転モードの停止中ではありませんか?(P.7)

・P.7「ボタン機能」内「運転モード」の説明にある、間欠運転モードの設定方法をご確認ください。

ディスプレイに「1」「4」「6」「9」などの表示が示される場合は、間欠運転作動中です。お客様が設定した分数の間は停止します。間欠運転モードを解除するか、停止時間が終わるまでお待ちください。

●本体水槽部や霧化部にさびや汚れなどがついていませんか? ⇒P.8のお手入れ方法で掃除してください。

●本体水槽部で霧は発生していますか? ⇒本体上部の上蓋をはずして内部を覗いてみてください。

●本体水槽部に霧がたまっている場合⇒本体水槽部の水位が高くなり、吹出口がふさがっている状態です。

・大きく振動させたり、液体が入ったままで本体移動を行った場合、空気が膨張するなどの原因によって水槽部の適正水位より高くなり、霧が出なくなることがありますが、故障ではありません。

・温風や直射日光が当たる場所では、タンク内の空気が温まって膨張し、本体水槽部に余計に液体を供給してしまうことがありますので、P.4の「設置場所のご注意」をよく読んだ上で場所を変えてください。

・液体タンクと本体がうまくつながっていない、ずれているなどの原因もあります。

★このような時は、一度本体の液体を、すべて他の容器に排水してから、再度タンクをセットしてください。

感電防止のため電源プラグを抜いてから正しい方法で排水してください。



【超音波振動子の寿命について】

超音波振動子は消耗品です。常温使用時で約3,000～5,000時間を目安に交換を推奨しておりますが、使用状況によっては寿命が短くなる場合があります。寿命が近づき噴霧量が減少してきた場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。※お客様による部品の交換はできません。お買い上げの販売店にご連絡いただき、当社お客様サービスセンターにて交換いたします。

赤や緑のランプ点滅が続き、霧が発生しない

【ご注意ください】

以下の場合も噴霧量ランプが赤く点灯しますのでご確認ください。

■タンク内の液体がないとき

■タンクがないとき

■タンクが正しくセットされていないとき

緑色のランプが点灯している際は、液体タンクの中だけでなく、本体部分のパーツがはずれたり、欠けたり、折れている場合があります。本体内部が右図のようになっているかご確認ください。



故障かな!?

水漏れする

- 本体を傾けたり、倒したりしていませんか？
- 液体タンクと本体が正しく装着されていますか？
- 液体が入ったまま本体を移動していませんか？
- 吹き出し口へ液体を注いでいませんか？
- お部屋の温度が急激に変化しませんでしたか？

給水タンク内の「空気」が暖められて膨張し、液剤を押し出してしまうため、液体過供給・水漏れの原因となる場合があります。

■冬場に使わない時はタンクをはずしてください

※特に寒暖差が大きい冬場の夜間に水漏れが発生しやすくなります。

※本製品はオフィス・施設・学校・飲食店などの屋内使用を想定して設計されています。寒暖差が激しい場所でのご使用は本現象が起こる可能性がありますのでご注意ください。尚、本現象は故障ではありません。予めご了承ください。

本体のニオイが気になる

- 液体タンク内の液体は古くなっていませんか？
- ・液体タンク内、本体水槽部をこまめにお手入れし、新しい液体を使用してください。

仕様

機器名称／ 空間衛生噴霧器 hyGie 【型番 WT-2】			
霧化ユニット	次亜塩素酸水対応済 超音波振動子 1個	定格電圧	100～240V
霧化	350ml～380ml	定格周波数	50/60Hz
最大加湿面積 設置方式	60㎡ ※使用する空間の気密性および気温や湿度の 環境によって変化あり	消費電力	30W
		本体重量	乾水時2.05kg／ 満水時最大9.65kg
設置方式	据置式	電源コード	2Pプラグつきコード 1.5m
給水方法	液体タンク上部より注水	外形寸法	160(W)×670(H)×160(D)mm
使用液体	次亜塩素酸水 ※当社認定品のみ使用可能	着脱可能 パーツ	上蓋(円盤型) 噴霧口蓋
給水水温	5～30℃	機能	連続運転、間欠運転、クリーンモード、 オフタイマー、噴霧量調整、湿度セン サー、噴霧量常時表示、気温・湿度常時 表示
許容周囲温度	5～37℃ (ただし凍結・結露なきこと)		
許容周囲湿度	80%RH以下 (ただし結露なきこと)		

超音波振動子は消耗品です

超音波振動子は使用していると徐々に霧化量が減少していき、交換時期には初期値の半分以下になります。本機の能力を最高に保つためにも超音波振動子の定期的な交換をお勧めします。

■修理・使い方・お手入れ などのお問い合わせは…
お求め先(販売代理店)へご相談ください。

製品不良が発生した時は…

P9・10の「故障かな!？」で該当症状の対処方法がないかご確認ください。症状が改善しなかったり頻発する際は、お買い上げいただきました販売代理店までご連絡ください。

※お電話で解決できることもありますので、故障の状況(症状・使用環境・使用頻度など)を具体的にリペアリクエストにご記入いただき、内容をご整理いただいたうえでご連絡ください。

お問い合わせで解決できなかった場合は…

1. 別紙のリペアリクエスト(修理依頼書)を必ずご記入ください。(製品名・型式・症状)
2. 販売代理店へご連絡ください。詳細をご案内いたします。(症状等、リペアリクエストの内容)

修理について

お客様サービスセンターにて診断をし、修理をして使用できる場合は修理見積もりをいたします。有料の場合お見積り内容・金額をご連絡いたしますのでご確認のうえ修理を実行するかご判断ください。

■お問い合わせの際には、別紙の「リペアリクエスト」に症状などを詳しく記入してください

■お客様窓口や販売代理店にご連絡の際は、リペアリクエストの内容をお伝えください

お客様情報

(ご購入日、販売代理店名、お求め方法等)

製品名 hyGie(ハイジー)

型式 WT-2

故障の状況 できるだけ具体的に
(症状・使用環境・使用頻度など)

保証書

この保証書は、お買い上げ日とお買い上げ情報を示す書類と一緒に保管してください。

品名	空間衛生噴霧器 hyGie 【型番 WT-2】
ご購入日	年 月 日
保証期間	ご購入日から1年間

製造元

ニュートンテクノロジー株式会社

〒541-0054 大阪市中央区南本町2-2-3 本町UNICOビル4階

メール:support@newtontech.jp



0120-829-423

お問い合わせ受付
平日10:00~17:00
(大型連休を除く)

販売代理店情報

無料修理規定

1)保証期間内に取扱説明書に従った使用状態で故障や不具合が生じた場合は、無料で修理または弊社の判断により交換させていただきます。本書と、お買い上げ日とお買い上げ情報がわかる書類を添えて上記のお問い合わせ先へご依頼ください。

2)次のような場合は、保証期間内でも有償修理になります。

- a. お買い上げ後の輸送、移動、落下等による損傷
- b. 取扱説明書等の注意事項を故意または過失によってお守り戴けなかった原因による損傷
- c. 火災・塩害・異常電圧 地震 雷 風水害 その他天災地変などによる損傷
- d. 弊社以外での修理改造等による損傷
- e. お買い上げ内容および金額を示すレシートもしくは書類の未保存
- f. 保証書の提示がない場合
- g. 使用の限度を超えた使用方法による損傷
- h. 塗膜などの外観部分のひっかき傷、劣化、パイプ等付属品の変色
- i. その他、弊社の定める除外規定による場合

3)運賃等の諸費用をお客様にご負担いただく場合がございます。

4)本書は、日本国内においてのみ有効です。